

# 大原孫三郎記念講演会

工学博士

旭化成株式会社  
フェロー

吉野 彰氏

リチウムイオン

演題

二次電池の開発経緯と  
今後の展開

敬堂大原孫三郎の数々の文化遺産のなかで、  
その最初の事業であり社会教育を目的とした「倉敷日曜講演」は、  
明治35年、孫三郎が青年23才のときに始めたものであります、  
その後、大正14年まで76回に亘り継続開催され、  
新しい知識と思想の啓発に貢献するところ大なるものがありました。  
敬堂の遺徳を偲ぶと共に、彼のこの意図を発展させるため、  
昭和43年7月大原總一郎の逝去に遭いましたので、  
有隣会を結成し、敬堂会の事業を引きつぎ、おふたの方の遺徳を偲び、  
遺業の発展に努めてまいりました。

本年は、工学博士吉野彰氏を迎えて記念講演会を開催いたします。

吉野 彰（よしの あきら）氏

旭化成株式会社 フェロー  
旭化成株式会社吉野研究室 室長  
旭化成イーマテリアルズ株式会社電池材料事業開発室 室長

## 略歴・受賞歴

1948年	生まれ
1970年	3月 京都大学工学部卒業
1972年	3月 京都大学大学院工学研究科修士課程修了
1972年	4月 旭化成工業株式会社（現：旭化成株式会社）入社
1982年	10月 川崎技術研究所第一研究室
1982年	3月 イオン二次電池事業推進部商品開発Gr長
1994年	8月 株式会社エイ・ティーバッテリー技術開発部 担当部長
2001年	5月 電池材料事業開発室長
2003年	10月 旭化成グループフェロー就任
2005年	8月 吉野研究室室長
1998年	日本化学会 化学技術賞
1999年	Electrochemical Society "Technology Award"
2001年	新技術開発財團 市村産業賞功績賞
2002年	全国発明表彰文部科学大臣発明賞
2003年	文部科学大臣賞
2004年	紫綬褒章
	など受賞

2010年  
7/27火  
PM6:30~8:00  
倉敷公民館・大ホール  
倉敷市本町

聴講無料

ご来聴を歓迎します

主催 | 一般財団法人 有隣会

お問い合わせ／大原美術館 (TEL.086-422-0005)